

# 京都大学医学部附属病院 で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2025年10月03日

|              |   |                |   |
|--------------|---|----------------|---|
| ① 対象者        | 2005年1月1日～2020年12月31日の期間に、胃からやや離れた箇所に大型のリンパ節転移を伴う胃癌に対して化学療法後に手術を受けた患者さん   |                |   |
| ② 研究課題名      | Bulky リンパ節転移を伴う胃癌に対する術前補助化学療法後の予防的な系統的傍大動脈リンパ節郭清に関する多施設共同後ろ向き研究   |                |   |
| ② 実施予定期間     | 研究機関の長の実施許可日 ～ 2028年12月   |                |   |
| ④ 実施機関       | 静岡がんセンター、愛知県がんセンターなど日本全国65施設  |                |   |
| ⑤ 研究代表者      | 氏名  | 伊藤誠二           | 所属 愛知県がんセンター 消化器外科部                     |
| ⑥ 当院の研究代表者   | 氏名  | 久森重夫           | 所属 京都大学医学部附属病院 消化管外科                    |
| ⑦ 使用する検体・データ | 過去の診療録に保存されている臨床背景、胃癌の腫瘍因子、手術、化学療法、再発、生存状況などのデータ  |                |   |
| ⑧ 他機関への提供    | 有（研究事務局である静岡がんセンターに容易に個人を特定できないように加工した診療録データを提供する）  |                |   |
| ⑨ 提供先の責任者    | 氏名  | 古川健一郎          | 所属 静岡がんセンター 胃外科                         |
| ⑩ 目的         | 胃からやや離れた箇所に大型のリンパ節転移（Bulky リンパ節転移）を伴う胃癌患者さんの生存は不良とされており、化学療法後に広範囲のリンパ節を切除する治療が行われてきました。しかし、本当に広範囲のリンパ節を切除する必要があるのかよくわかりません。本研究では、広範囲のリンパ節を切除することの有効性を明らかにすることを目的とします。 |                |   |
| ⑪ 方法         | 日本全国65施設から診療録の情報を研究事務局である静岡がんセンターが収集し、統計解析を行います。新たな追加検査は行いません。臨床背景、胃癌の腫瘍因子、手術、化学療法、再発、生存状況などについて、広範囲のリンパ節を切除した患者さんと、していない患者さんと比較します。                                  |                |   |
| ⑫ 倫理審査       | 倫理審査委員会承認日  | 2025年12月2日     |   |
| ⑬ 公表         | 研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。  |                |   |
| ⑭ プライバシー     | 本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。  |                |   |
| ⑮ 知的財産権      | 知的財産に関する権利（特許権等）は、研究代表者、研究事務局、愛知県がんセンター、静岡がんセンターの4者に帰属します。  |                |   |
| ⑯ 利益相反       | 本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。   |                |   |
| ⑰ 資料の参照      | 本研究について詳しく知りたい場合は、研究事務局までご連絡ください。   |                |   |
| ⑱ お問い合わせ     | 連絡先   | 研究事務局<br>研究責任者 | 電話 055-989-5222（代表）<br>052-762-6111（代表） |

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

# 京都大学医学部附属病院 で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

|                  |  |
|------------------|--|
|                  | <p>研究事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。<br/>後日、あらためて研究者より直接回答いたします。</p> <p>1) 研究課題ごとの相談窓口<br/>京都大学医学部附属病院 消化管外科<br/>担当者：久森重夫、坂本享史<br/>(Tel) 075-366-7595</p> <p>2) 京都大学の苦情等の相談窓口<br/>京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口<br/>(Tel) 075-751-4748<br/>(E-mail) <a href="mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp">ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp</a></p> |
| ⑱研究資金・利益相反       | <p>本研究は運営費交付金により実施します。京都大学所属の研究者の利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。</p>   |
| ⑳利用または提供を開始する予定日 | <p>京都大学医学部附属病院長の実施許可日以降に提供します。</p>   |

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。